

# ふくい女性ネット REPORT

ふくい女性ネットとは…

県内の企業、事業所、団体等で活躍中の女性が、相互交流、自己研鑽、企業等における女性の活躍促進を目的として、講演会や交流事業、情報発信事業に取り組んでいます。

<http://pref.fukui.lg.jp/doc/joseikatuyaku/ladygp/f-net.html>

福井県とお茶の水女子大学が共同で作成・実施する女性リーダー育成研修プログラム「未来きらりプログラム」。30年度の研修最終回となる2月の講義では、1年間の研修の集大成として、企業リーダーコースは「ビジネスプラン発表会」、製造業リーダーコースは「実践計画書」の作成に取り組みました。

## 企業リーダーコースは発表会に向けてグループで一致団結

12月13日(木)



講義「プレゼンテーション技術」



講師：一般社団法人 日本経営協会 寺田久美氏

今回の講義では、プレゼンテーションのための企画書づくりを学びました。相手に納得してもらうためにはどのようにまとめたらいのか。普段何気なくしている事でも、言葉が間違っていたり、問題に対して全く違う答えを示していたりする事が多くあるのだと、気づくことが出来ました。

(担当 内田)



新たなチームでの発表という事でとても楽しく取り組みました。「誰に」「何を」「どのように」売るかというコンセプトをぶらさずに、相手に分かりやすく伝える方法について勉強しました。グループで共有し、協力し合い、みんなで同じ目標に向かうという事に、やりがいを感じました。

(担当 稗田)

1月22日(火)



講義「プレゼンテーション実践」



講師：一般社団法人 日本経営協会 寺田久美氏

各班のプレゼンテーション発表のリハーサルを行いました。2月19日の発表会本番までにまだ日数はありましたが、各班ともプレゼンテーションや資料作成の技術が素晴らしいと感じました。寺田先生から教わった「わかりやすく伝えるための3つの条件」①ポイントが理解できる②何が根拠で何が結論か明確にする③根拠と結論の接続を明確にするを常に頭におきながら本番に向けて頑張りたいと思います。(担当 加藤)



### 各班の発表テーマ

- 1班：未来きらりママハウス
- 2班：THEメガネ職人弟子入り体験
- 3班：多世代参加型スポーツイベント
- 4班：『幸福度日本一』ふくいをあわらの地場産業で育てよさ
- 5班：奥越の伝統をスマート農業で育む



## 2月19日（火）いよいよ、ビジネスプラン発表会

福井県庁の地下1階 正庁にて『「幸福度日本一」をさらに伸ばすためのビジネスプラン』をテーマに私達の1年間の研修成果を披露するビジネスプランの発表会が開催されました。

第1期ふくい女性ネット会長 田中香苗さん（株式会社そごう・西武西武福井店）のあいさつから始まり、講師の寺田先生を含む6名の審査員を迎え、それぞれの班の発表が始まりました。

発表待ちの間、スタンバイしている各班からは緊張感がひしひしと伝わり、会場内は普段の生活では味わえないような独特の空気に包まれていましたが、始まってみると、笑いもありの有意義な時間でした。お揃いのメガネで登場したり、手作りの小道具も披露したりと、内容にとどまらず、見ていて楽しいプレゼンテーションになりました。各班発表後の質疑応答では、審査員の方々からいただいた質問に対し、堂々と答える姿がありました。各班それぞれが様々な切り口から、福井の特色、幸福度を伸ばすためと考えた日々…。メンバーとの絆も深まり、福井県について各自より深堀する事ができました。（担当：藤本、新本、米澤）



### 結果発表

#### 第1位 4班



#### タイトル:「幸福度日本一」ふくいをあわらの地場産業で育てよっさ

寺田講師の元、マーケティング、競合との差別化、時代にあった起業をみんなと一緒に話し合い、ビジネスプランの完成に向け、仮想とはいえ本気で取り組みました。本当に素晴らしい経験をしました。メンバーの皆様、県の女性活躍推進課の皆様にご感謝致します。（班長 田中）

#### 第2位 2班



#### タイトル:THEメガネ職人 弟子入り体験

リーダーとして務まるのが不安でしたが、チームワークを意識して進めていきました。結果、2位という形で終わったことはとても大きな自信につながったように思います。改めてメンバーの皆様にご感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました！！（班長 三田村）

#### 1班



メンバーと気持ちを込めて作り上げたプランを緊張とともに、誇らしく発表することができました。1班最高！

（班長 岡）

#### 3班



一人一人の役割分担、忙しいメンバーのカバーを十分に行いながら「楽しく効率良く」を忘れることなく取り組んで参りました。この班で活動できたことを本当に嬉しく思います。（班長 楠木）

#### 5班



グループワークを重ねる度に親密度が増し、楽しく、満足。（結果は悔しかったですが）全ての班の皆さんの頑張りに拍手。

（班長 横山）

#### 編集後記①

今回はグループごとに地域が割り振られていたため、各班どのようなプランになるのか楽しみにしていましたが、2月の発表の際にはどの班もユニークでアイデア溢れた内容になり、とても面白かったです。ビジネスプランを通して、自分ができないことを他のメンバーに補ってもらうことで一つのプランを作ることができ、一人ではできないグループの必要性やまとめ方などを学ぶことができました。この経験を実社会にも生かしていきたいと思えます。（担当：池田）



# 製造業リーダーコースは学びを活かす実施計画書作りに挑戦

12月14日(金)



ものづくりスキルアップ講座④



## 「ものづくりの中核人材になるー問題発見・解決能力の向上ー」

講師：一般社団法人中部産業連盟 参事 杉藤里美 氏

講座の中で、問題解決の手法としQC手法や問題解決の手順について教えて頂きました。問題について、女性は定性的(感覚的)に把握しがちですが、数値化し定量的に把握することが問題解決において重要である事を学びました。

自社内でもこれまでにQC手法を活用する事がありました。本講座内容を踏まえ、問題解決力を向上させるために、周囲を巻き込む力・物事を論理的に考えるスキル(ロジカルシンキング)・数値化する力を、業務を進めていく中で磨いていきたいです。(担当：高橋)



1月21日(月)



ものづくりスキルアップ講座⑤



## 「現地研修(2) 県外企業」 講師：一般社団法人中部産業連盟 参事 杉藤里美 氏

### 1社目：トヨタ自動車株式会社

事業内容：自動車の生産・販売  
従業員数：369,124人(2018年3月末現在、連結)



今回、トヨタ自動車の工場を見学して、品質に対する高いこだわりと、生産効率を追求する強い考え方を学びました。品質は「現場で作り込む」を理念にされ、各工程での徹底的な品質管理を行い、不良品を流出させないために1500もの検査項目を設けていることに非常に驚かされました。お客様を第一に考え、一番良いものを供給するという考え方は、私自身の仕事においても改めて意識しなくてはならないと気づかされました。良いものを届けるというこだわりをもって、私自身も日々の業務を行っていきます。(担当：大坂)

### 2社目：日本特殊鋼材株式会社

事業内容：1. スパークプラグおよび内燃機関関連品の製造・販売  
2. ニューセラミックおよびその応用商品の製造・販売  
従業員数：単独 5,851人(2018年3月末現在)

県外企業の現地視察研修の午後からは、日本特殊陶業株式会社の視察をさせていただきました。世界No.1シェアを持つスパークプラグなどの自動車部品の製造を手がけている工場でした。率直に感じたことは、工場内はかなりの大きな音とオイルの臭いがあり、女性が継続して就労するには厳しい環境ではないのかということでした。

しかし、各工程での説明は女性が中心となって行っており、責任のある仕事で女性が活躍している部署もありました。また、改善事例では女性の視点・意見から生まれたものが多くあり、驚かされました。「いちいち・いろいろ・うっかり・うろろう」を改善のキーワードとしているところはとても面白く、取り組みやすさにもつながっているのではないのかと感じました。(担当：戸田)





## 「研修での学びを活かす『実践計画書』の作成」

講師：一般社団法人中部産業連盟 参事 杉藤里美 氏

本講義は、製造業リーダーコースの受講最終日でした。はじめに、問題解決型ストーリーの手順について学んだ後、問題解決型ストーリー中の要因解析における手法「特性要因図」を、「なぜホットケーキがふわっと焼けないのか」という擬似問題をテーマとして作成し、実習で学びました。講義の終わりには、最終課題である実践計画立案の詳細を各自発表しました。各自テーマは、プロジェクト運営をどのように行っていくのか、といった大規模なものから、整理整頓を徹底するにはどうしたらよいか、といった小規模ながら社風にまで影響しそうな根本的なものまで、各々「今」必要なテーマが幅広く選定されていました。発表されたすべての実践計画が今後も継続的に進行していくことを願います。自分自身の実践計画においても、これまでの講義で学んだ内容を活かし、長期的に役に立つよう進めていきたいと思いました。(担当：陶山)



### 編集後記②

ものづくりにおいて、どうしたらいい商品が作れるかということを常に頭に置き、今後の仕事に実践計画書を活かして生きたいと思いました。(担当：樋口)



## 県内の大学生と交流

11月から1月にかけて、県内3つの大学の女子学生と「未来きらりプログラム」受講者との交流会「キャリアカフェ」を実施しました。交流会には、就職活動を控えた2、3年生が多く参加。「仕事と家庭との両立は大変ですか」「学生の時にしておくべきだったと思うことはありますか」などといった質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。



## プログラム修了式

3月14日、お茶の水女子大学 グローバルリーダーシップ研究所長の小林誠教授をお招きし、平成30年度「未来きらりプログラム」の修了式を開催しました。企業リーダーコース2年目の受講者と製造業リーダーコース受講者は、卒業となります。プログラムでの学びを活かして、職場でのさらなる活躍を期待しています!



## ふくい女性ネット(第11期)参加企業 — ふくい女性ネットの趣旨にご賛同いただいた企業 —

アイシン・エイ・ダブリュ工業(株)  
井波木材  
(税)合同経営会計事務所  
ジャパンポリマーク(株)  
(公財)坂井市スポーツ協会  
TOP  
福井県民生活協同組合  
(株)PLANT  
ミヤゲン  
(株)六大陸

(株)アスピカ  
井上商事(株)  
(株)米五  
(株)ジャルダン  
(株)そごう・西武 西武福井店  
(株)日本エー・エム・シー  
福井商工会議所  
北陸電力株式会社 福井支店  
(株)山耕

(株)アタゴ  
エネックス(株)  
(株)サーフボード  
(株)SHINDO  
(有)ダイケイ  
(株)日本オカダエンタープライズ  
学校法人 福井仁愛学園  
マイランEPD合同会社  
横山電機(株)

イーゲート(株)  
小浜製網(株)  
サカイオーベックス(株)  
(株)すみよし  
(株)竹野  
日本電産テクノモータ(株)  
(株)福井村田製作所  
社会福祉法人 町屋福祉会  
リコージャパン(株)福井支社

(37社 50音順)